

2022年3月28日

各 位

会 社 名 リケンテクノス株式会社 代表者名 代表取締役 社長執行役員 常盤 和明 (コード番号 4220 東証第一部) 問合せ先 代表取締役 専務執行役員 管理本部長 入江 淳二 (TEL 03-5297-1650)

2022年度(2023年3月期)~2024年度(2025年3月期) 新3ヵ年中期経営計画 「Challenge Now for Change New 2024 変革への挑戦」

当社は、2022 年 3 月 28 日開催の取締役会において、2022 年度(2023 年 3 月期)~2024 年度(2025 年 3 月期)にかけての新 3 ヵ年中期経営計画「Challenge Now for Change New 2024 変革への挑戦」を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新3ヵ年中期経営計画 経営方針

新 3 ヵ年中期経営計画は、「Challenge Now for Change New 2024 変革への挑戦」を経営方針とし、すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指してまいります。

2. 計数目標

最終年度(2025年3月期)の連結目標数値を、売上高1,350億円、営業利益85億円とします。

3. 経営指標目標

最終年度(2025年3月期)に目標とする経営指標

ROS (売上高営業利益率) 6.3%

ROE (自己資本純利益率) 8.0%

海外壳上高比率 50%以上

4. 新3ヵ年中期経営計画の4つの戦略

- (1) グローバル経営の深化とシナジー
- (2) 顧客の期待の先を行く
- (3) 新規事業/新製品への挑戦
- (4)環境/社会課題解決への貢献

(1) グローバル経営の深化とシナジー

前中期経営計画に引き続き「グローバル経営の深化とシナジー」をさらに推し進めてまいります。 グローバル企業としての礎を確固たるものとすべく、ASEAN を重点地域とし、経営資源の重点投入により圧倒的なシェア獲得とトップシェア分野の拡大を目指します。また、重点市場としてグローバル日系企業・ローカル非日系企業との取引を拡大いたします。各本部によるグローバル横串運営のさらなる強化を行ってまいります。

(2) 顧客の期待の先を行く

お客様の要望に対して迅速にソリューションを提供する当社の強み/ビジネスモデルを、さらに強化・ 発展させてまいります。潜在的なお客様のニーズを先回りして予測し具現化していくための体制構築とと もに情報収集力・分析力を強化していきます。

ソリューション提供のスピードアップを実現する研究開発体制の再編、及びDXの活用にも取り組んでまいります。

(3) 新規事業/新製品への挑戦

チャレンジメーカーとしての基本理念に立ち返り、将来の収益の柱となりうる事業の構築に挑戦いた します。コンパウンド技術とフィルム技術の融合を進めるとともに、試作機増強など当社競争力の源泉 となる研究開発力の強化を行い、新規事業/新製品が次々と生み出される体制・企業文化を確立いたし ます。

(4) 環境/社会課題解決への貢献

引き続き環境対応製品の開発・普及を通じて、サステナブルな社会の実現に貢献いたします。新たに設置する「サステナビリティ委員会」を中心に、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでまいります。

4つの戦略を支えるため、グローバル競争に打ち克つ人材の創出及びDXの推進に取り組んでまいります。 設備投資については、3ヵ年合計で195億円を計画しております。

配当方針については、「連結配当性向 35%程度**を一つの目途とした上で、今後の事業投資・自己資本の充実等も勘案し、安定的な配当を行う」に変更いたします。 ※現在 30%程度

新中期経営計画の詳細につきましては、2022年5月20日に予定している「2022年3月期決算説明会」にてご説明いたします。